

第II部 成都市の産業と投資環境

第1章 投資誘致産業

中国西部における「3つの中心（物流・商取引、金融、科学技術）、2つの中枢（交通、通信）、4つの基地（ハイテク産業、製造業、サービス業、農業）」である成都是、「西部第一、国内一流」を目標として、ハイエンド産業の発展ならびに産業のハイエンド化に力を入れており、現代的サービス業と本部経済（多くの企業本部を誘致することで経済効果を生み出す形態）が中核となり、ハイテク産業が先導役を勤め、力強い現代製造業と現代農業を基盤とする現代的な産業体系の構築に積極的に取り組んでいる。

1. 現代的サービス業と本部経済

(1) 本部経済

成都における本部経済の発展力は、全国35の主要都市を4つの発展力ランクに分けたうちの第2ランクである。ハイテク区、成華、武侯、青羊、錦江、金牛の6大本部集中エリアは、すでに一応の規模を備えている。このうち、青羊工業本部基地には葛洲ダムグループ、招商銀行クレジットカード成都オペレーションセンター、ペプシコーラ飲料有限公司等の120社以上の企業があり、龍潭工業本部基地には中鉄二十四局、福建華亜グループ、四川川恒グループ等の60社余りの企業が進出している。

《企業誘致分野》

大型企業グループの管理本部ならびに研究開発センター、調達センター、投資センター、決済センター、物流センター等の機能本部。

(2) 金融産業

成都是、国務院により西南地区の金融センター都市に定められている。金融機関の種類は西部地区で最も揃っており、その数も最多である。外資では華僑銀行、東亜銀行、香港上海銀行、シティバンク、スタンダード・チャータード銀行、ABNアムロ銀行、ユナイテッド・オーバーシーズ銀行、JPモルガン銀行、三菱東京UFJ銀行、南洋商業銀行等の11行が成都に進出しており、外資系銀行の数は中国中西部地区においてトップである。2009年、成都における金融機関の預金残高は12,416億元であり前年同期比で41.8%の増加、貸付残高は9,869億元であり前年同期比で41.7%の増加となっている。

《企業誘致分野》

銀行業、証券・先物業、保険業、信託業、産業投資ファンドならびに関連産業の発展に重

点が置かれ、金融機関の機能本部や地域本部、国内外の金融機関の支店、運営フロント関連のデータセンター、資金清算センター、銀行カードセンター、研究開発センター、コールセンター、バックアップセンター等の後方サービス機関を重点的に誘致。

(3) ソフトウェア・サービスアウトソーシング産業

成都是、第 1 回の「中国サービスアウトソーシング基地都市」および「中国ソフトウェア都市」の創設モデル都市に選ばれている。成都におけるソフトウェア基地の総合的な技術力は全国 11 箇所の国家指定ソフトウェア基地の中でトップであり、ソフトウェア関連産業の従業者数は 15 万人を超えている。マイクロソフト、ノキア、IBM、SAP、シマンテック、モトローラ、ユービーアイソフト、アクセンチュア、シーメンス等の世界トップ 500 に入る多くの企業がすでに成都に拠点を構えている。2009 年、成都で実現されたオフショアサービスアウトソーシングの契約登録金額は 1.6 億米ドルであり、執行金額は 1 億米ドルに上っている。

《企業誘致分野》

情報技術、デジタルコンテンツ、バイオ医薬、物流および金融等の産業分野のサービスアウトソーシング、とくに情報管理、データ処理、財務会計、技術研究開発、工業デザイン等のビジネスプロセスアウトソーシングに重点。

(4) 現代的な物流産業

中国中西部地区における物流中枢の構築に際しての成都市の優位は、優れたロケーション、完備された物流インフラ、十分な科学技術力、人材資源ならびに先進的な通信技術、情報リソースにより形成されている。UPS、TNT、DHL、モラー・マースク等の外資物流企業 43 社、ならびに中遠、中海、中外運、中鉄快運、伝化物流、南方物流、遠成物流、申通快通等の多くの国内の有名物流企業が誘致されており、また DHL の共有サービスセンター、モラー・マースクのグローバル情報センター、プロロジスの物流基地、招商局グループの新都物流センター、福建華亜グループの鋼材物流基地、蘇寧電器の成都物流基地、人人樂の物流配送センター等、多くの重要な物流プロジェクトが実施され、成都における西部物流センター構築を加速させている。2012 年には、成都の物流業は 500 億元の付加価値額を実現し、年平均の伸び率は 18%以上になっている。また、10 路線の国際直行便が新たに就航し、鉄道コンテナの“五定（発着駅、路線、列車番号、発着時間、運賃が固定された）”定期列車 5 本が新たに運行することで、年間の営業収入が 1 億元を超える大型物流企業 50 社が育成される。

《企業誘致分野》

航空、鉄道、道路輸送の中継センター、標準化された一般倉庫、現代化された特殊倉庫、自動化された立体倉庫および関連する倉庫設備、工業企業の共同配送センター、都市における商取引の集中配送センターならびに電子商取引のプラットフォームと結びつけた物流情

報プラットフォーム。

(5) 電子商取引産業

近年、成都における電子商取引は急速に発展しており、情報化の整備により電子商取引へと向かう過渡的な発展段階にある。成都における電子商取引の発展には、実体経済、インフラ、インターネットユーザーの成長、投資環境および科学技術力という 6 つの大きな優位がある。2009 年、成都ではアリババ、卓越アマゾン、京東商城等の電子商取引の業界大手の本部または運営センターのプロジェクトが誘致され、産業の発展を最大限度に促進している。2012 年には、成都の電子商取引額は 3,000 億元を突破し、西部地区における産業の集中度が最も高く、市場の波及力が最も強い電子商取引都市が初歩的に構築される。

《企業誘致分野》

国内外の有名な電子商取引のプラットフォーム、従来型の卸売・小売企業のオンライン販売本部および電子商取引専門のサービス提供企業を重点的に誘致。

(6) 現代的な商取引産業

成都是中国西部最大の商取引センターであり、その市場は四川省をカバーし、また西南地区の 6 つの省・市・自治区の人口 2.5 億人に及んでいる。成都の外資商業規模は西部地区の都市の中で第 1 位であり、40 社が中国に進出している世界の小売業上位 250 社のうち、すでに 15 社が成都に拠点を構えている。現在、中心市街区には売場面積が 5,000km² 以上である 118 の大型店舗があり、売場総面積は 260 万 km² に達している。2009 年には市全体の社会消費財の小売総額が 1,950 億元となり、前年同期比で 20.3%増加している。増加幅は副省級市の中でトップである。2012 年には、市全体の社会消費財の小売総額は 3,000 億元を上回り、年平均 18%以上の伸び率となる。また、卸売総額は 4,000 億元を超え、年平均の伸び率は 25%となる。飲食業の小売総額は 600 億元を上回り、年平均の伸び率は 20%以上、市全体の輸出入総額は 350 億米ドルを上回り、年平均の伸び率は 30%以上になる。

《企業誘致分野》

国内外の大型商取引企業グループの誘致、国際的に有名な商業不動産開発業者および投資業者の商業区建設への参加誘致、貨物取引に関連する商取引サービスの提供者およびサービスブランドの誘致に重点。

(7) コンベンション産業

成都是、「中国コンベンション都市」の称号を獲得している唯一の都市である。コンベンションの規模および経済規模は、いずれも中西部トップであり、全国上位にランクしている。コンベンション産業の専門化・規範化・産業化の水準は日々向上し、内容も充実してきており、展覧会・会議およびイベントがいずれも発展する傾向を示している。2009 年の成都市におけるコンベンション業の直接収入は 25.52 億元、付加価値額は 18.7 億元であり、

前年同期比で 35.2%増加している。増加幅は過去最高を記録した。外部から成都に来て展示会や会議に参加した人数は、延べ 1,062 万人を超えている。経済波及効果は 215.2 億元で、増加幅は 22%を上回った。英国のリードエグジビション、リード華博、中国電子器材総公司、三聯展覽公司、東博展覽有限公司等の国内外の有名なコンベンション会社が成都において発展している。

《企業誘致分野》

国内外の有名なコンベンショングループ、企画機関および仲介機関を重点的に誘致。

(8) 文化クリエイティブ産業

成都では、重大産業プロジェクトが牽引役となり、中核企業が下支えをする文化クリエイティブ産業の発展の枠組みが初歩的に形成されている。これは、メディア、文化観光、クリエイティブデザイン、芸能・エンターテインメント、オリジナルの文学・芸術作品、アニメ・ゲームおよび出版発行等の業界を急速に発展させるものである。2012 年には、市全体における文化クリエイティブ産業の付加価値額が GDP に占める割合は 4.2%に達し、「中国の文化クリエイティブ産業に鼎立する 3 都市の一角」が構築される。

《企業誘致分野》

メディア、文化観光、クリエイティブデザイン、芸能・エンターテインメント、オリジナルの文学・芸術作品、アニメ・ゲーム、出版発行等を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(9) デジタルゲーム・アニメ産業

成都是国のデジタルメディア技術産業化基地であり、現在 3 万人の従業者がいる。デジタルゲームを特色とした、相当規模の産業環境と拡大を続ける企業クラスター、製品クラスターを擁しており、すでにアニメ・ゲーム産業の振興、デジタルメディア技術の産業化およびネットワークゲーム産業の発展のための国による重大な戦略的配置に組み込まれている。2012 年には、成都のデジタルゲーム・アニメ産業の年平均の複合成長率は 30%を上回り、生産高の規模は 100 億元を突破する。年平均の生産高が 1 億元を超える企業 15 社を誘致・育成し、生産高が 10 億元を超える企業を誕生させるように努めている。また、従業者は 5 万人規模に達し、ゲーム・アニメのオリジナルコンテンツ基地、アウトソーシング業務センター、コアテクノロジーのプラットホームおよび運営サービスの中核が形成される。

《企業誘致分野》

ネットワークゲーム、ビデオゲームおよび携帯電話ゲーム等を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(10) スポーツ産業

成都のスポーツ産業は、5年連続で20%以上の成長を維持している。同じ時期のGDP成長率を6ポイント上回っており、総合的な産業チェーンが初歩的に形成されている。成都では、ハイエンドスポーツイベント集中エリア、ファッション・スポーツ・体験・レジャー集中エリア、登山・アウトドアスポーツ集中エリア、ウォータースポーツ集中エリア、モータースポーツ集中エリア、ウインタースポーツ集中エリアという6大機能エリアの建設に力を入れている。2012年には、成都市におけるスポーツ産業の付加価値額は30億元以上に達し、サービス業に占める割合は1%以上となり、西部のレジャースポーツ都市、スポーツイベント都市が構築される。

《企業誘致分野》

スポーツ・フィットネス・レジャー業、スポーツイベント・パフォーマンス業、スポーツ観光業等を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

2. ハイテク産業

(1) 電子情報産業

成都は、中国西部における競争力を備えたIT産業の集中地区であり、国内の重要な集積回路産業基地であり、また全国における国家レベルの5大ソフトウェア産業基地の1つとされている。現在すでに、集積回路、光電子ディスプレイ、デジタルオーディオ・ビジュアル、光通信製品の産業チェーンが形成されている。代表的な企業には、インテル、マイクロソフト、モトローラ、ノキア、SAP、SMIC、エリクソン、フレクストロニクス、IBM等がある。2009年、成都市における一定規模以上の電子情報産業では1433.15億元の主要業務収入が実現されており、前年同期比で34%増加している。このうち、一定規模以上の電子情報製品製造業の主要業務収入は676.7億元で前年同期比29.9%増、ソフトウェア・情報サービス業の主要業務収入は628億元で前年同期比47.1%増、運営業者の主要業務収入は128.45億元で前年同期比6.6%増となっている。

《企業誘致分野》

集積回路、新型ディスプレイ、電子素材・キーデバイス、電子専用設備・機器、完成機の製造および情報サービス等を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(2) バイオ医薬産業

成都は国の医薬品輸出基地、バイオ産業基地、科学技術貿易振興輸出イノベーション基地（バイオ医薬）とされており、現代的な漢方薬、バイオ製薬、バイオ医学工程材料、バイオ医学サービス、特色のある原薬および製剤等の分野において豊富な研究開発力と産業基盤を備えている。科倫薬業、地奥製薬、康弘薬業、海蓉薬業等の一定規模以上の企業168

社を擁しており、優位製品は主に現代的な漢方薬（植物抽出物を含む）、遺伝子工学薬品、ワクチン・血液製剤、超電導 MRI 等の分野に及んでいる。2009 年、成都におけるバイオ医薬の一定規模以上の企業は 82.96 億元の工業付加価値額を実現している。2012 年には、成都のバイオ医薬産業は現代的な漢方薬、ワクチン、血液製剤、バイオ製薬、医療機器の分野において特色ある産業クラスターを初歩的に形成し、産業経済規模の総量は 900 億元に到達する。

《企業誘致分野》

現代的な漢方薬、化学合成薬、バイオ製薬、バイオ医学工程産業を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(3) 航空宇宙産業

成都における航空宇宙産業の一定規模以上の企業および研究機関の数は 33 に上る。従業者数は 5 万人余りで、そのうち 2 万人が専門の技術者である。航空メーカー、航空宇宙科学研究機関および試験研究基地の数と実力は全国上位にランクしている。ボーイング、エアバス、ユナイテッドテクノロジーズ、ゼネラルエレクトリック等の中国国内における重要な提携生産基地として、すでに比較的強い航空宇宙製品の研究開発・製造能力、完備された関連能力および国際基準の厳格な品質保証システムが形成されている。2009 年、成都の航空宇宙産業では 30.83 億元の工業付加価値額が実現され、10.93 億元の粗利益が生まれている。

《企業誘致分野》

航空産業パークの建設、航空宇宙ハイテク産業パークの建設、大型機用の機首、ローカル機、ハイエンドビジネス機、無人航空機、航空機エンジンおよびヘリコプターの研究開発・製造、幹線航空機用コンポーネントおよび航空部品の製造、航空メンテナンス、衛星の応用・産業化等の発展に重点。

(4) 新エネルギー産業

成都の新エネルギー産業は、すでに一定の産業基盤を備えている。天威新能源、新力光源等一群の中核企業があり、また中国原子力研究設計院、核工業西南物理研究院、西南電力設計院等の重点科学研究機関により科学研究や技術支援が提供されている。2009 年、成都における新エネルギー産業の一定規模以上の企業は 80.5 億元の主要業務収入を実現しており、前年同期比で 91.67%の増加となっている。現在、双流地区を受け皿とした新エネルギー産業の集中エリアが形成されている。全国 15 の「最も投資価値の高い中国の新エネルギー産業都市」のうち、成都是第 1 位にランキングしており、双流は「2009 中国新エネルギートップ 100 県」の評価において第 1 位の榮譽を獲得している。2012 年には、成都の新エネルギー産業は 200 億元以上の投資を完了させて、550 億元の売上高を実現する。

《企業誘致分野》

太陽エネルギー、原子力エネルギー、風力エネルギー、新エネルギー自動車および LED 照明分野の技術研究開発、システムインテグレーションならびに基幹部品の製造を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(5) 新素材産業

成都是、科学技術部の認定を受けた国の高性能ファイバーハイテク産業基地であり、天威硅業、中藍晨光、硅宝科技等の重点企業がある。グラスファイバーの生産能力は年間 18 万 t で、全国 4 位にランクしている。四川大学、西南交通大学、電子科技大学、中国科学院成都化学研究所等の大学・研究機関からの技術提供により産業発展が支えられている。新素材産業の発展を支援するため、成都市政府は新素材産業発展計画および支援政策を制定している。これにより、多くの新素材プロジェクトが建設され、そのうちの 20 の重大プロジェクトにより 58.6 億元の投資が行われる。2012 年には、成都の新素材産業の売上高は 458 億元となり、特色の明確な、一定の規模を有する国内の重要な新素材産業基地が完成する。

《企業誘致分野》

合成樹脂（プラスチック）、高性能ファイバーおよび複合材料製品、シリコン材料（電子グレードの多結晶シリコン、有機シリコン等）、レアアースおよびその他の新素材等を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(6) 環境保護産業

現在、成都には 413 社の環境保護関連の事業者がある。そのうちの 73 社は生産高が 1,000 万元以上であり、資源の総合利用、都市の汚水処理、自動車排気ガスの浄化装置を取り扱う企業はすでに一応の規模を備えている。四川大学には国家レベルの排煙脱硫技術研究センターが設けられ、また大部分の専門設計院に環境技術部門が設けられており、比較的強い科学研究力を備えている。2012 年には、成都の環境保護産業は 260 億元の生産高を実現し、年平均の伸び率は 45%に達する。また、特色ある製品と競争力を備えた企業群を育成して、環境保護産業の健全かつ急速な発展を促し、新たな成長分野とすることができるよう努めている。

《企業誘致分野》

大気汚染対策、水質汚染対策、資源の総合利用、環境サービスおよび環境保護素材を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

3. 先進的な製造業

(1) 自動車産業

成都にはすでに完全な自動車工業の体系が確立されている。一汽大衆、一汽トヨタ等の完成車メーカー8社および基幹部品メーカー150社以上があり、ドイツ車、米国車、日本車等の世界の各主要車種がカバーされており、自動車産業は市全体で最初の「1,000億」産業クラスターとなる見込みである。2009年、成都の自動車産業は75.89億元の工業増加価値（付加価値額）を実現しており、前年同期比で13.3%増加している。2012年には、成都の自動車業界に電気自動車2万台の生産能力および付随する充電ステーション、バッテリー交換ステーションが形成され、2017年には、年間の自動車生産量が91万台に達し、生産高は1,930億元となる。

《企業誘致分野》

新エネルギー自動車、セダン、オフロード車、トラック、バスの研究開発・生産および部品の組立ならびに自動車サービス業を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(2) 石油化学産業

50年に及ぶ建設と発展を経て、成都の石油化学産業には、化学肥料、農薬、基礎化学原料、精密化学製品、特殊化学製品、合成材料、化学工業機械等の種類・品目が揃っており、比較的良好な基盤を備えた、研究開発力の強い総合的な化学工業体系がすでに形成されている。これには19の種類、1,000余りの品目、2,000余りの規格が含まれ、川化グループ、華融化工、新都化工、得陽化工等、一定規模以上の企業は300社以上ある。中国石油四川石化の製油・化学一体化プロジェクトには、1,000万tの製油プロジェクトおよび80万tのエチレンプロジェクトが含まれており、完成後には1,000億の生産高規模が形成されて、製油・化学一体化および関連する産業チェーンが完備された石油化学工業体系が初歩的に形成され、西部地区における産業の空白が埋められる。2009年、成都の石油化学産業は113.57億元の工業付加価値額を実現しており、前年同期比で19.4%増加している。

《企業誘致分野》

ベンゼン-パラキシレン-オルソキシレンの産業チェーンプロジェクト、プラスチック・ゴム製品の産業チェーンプロジェクトを対象として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(3) 冶金・建材産業

成都の冶金・建材業界は全国的に重要な地位を占めており、中国西南の冶金・建材の重鎮と称され、一定規模以上の企業は410社ある。2009年、成都の冶金・建材産業は158.47億元の工業付加価値額を実現しており、前年同期比で14.7%増加している。長期の発展を経て、成都の冶金業界には、攀成鋼、華西鋁業を中心とした鉄鋼（非鉄金属）の製錬・圧延加工の体系が基本的に形成されている。建材業界では青白江区、龍泉駅区、彭州市、金堂

県を主要な集中地区とし、無機・非金属材料、ガラス、セメント、新型建材を主体とした、四川亜東、成都南坡、国棟建設等の大手企業を中心とする工業体系がすでに形成されている。

《企業誘致分野》

シームレス鋼管、高品質鋼材の精密加工、アルミニウム材・銅材の圧延加工、ガラスおよびガラスの精密加工、複合材料、化学建材等の優位産業を重点的に発展させ、建築用の衛生陶器を適度に発展。

(4) 食品加工産業

「天府の国」と称される成都是、物産が豊かで、人口が多く、巨大な消費市場空間を擁している。長年の発展を経て、成都には種類の揃った食品工業体系がすでに形成されており、現在 22 の業種がある。肉類の高付加価値加工、乳製品および飲料、ならびに茶葉、飼料、ビール、タバコ等の業種が多く、優位製品を擁している。2009 年、成都の食品加工業界は 215.61 億元の工業付加価値額を実現しており、前年同期比で 20.17%増加している。

《企業誘致分野》

肉類の高付加価値加工、レジャー食品・調味料の製造業、飲料（茶葉）製造業、蒸留酒製造業を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致。

(5) 家具産業

成都是中国における 5 大家具産業製造基地の 1 つであり、現在 3,000 社余りの家具メーカーがある。これには、成都市明珠家具（グループ）有限公司、成都全友家具有限公司、成都双虎家具有限公司および香港聯大グループ等の一定規模以上の企業 118 社が含まれており、すでに全国最大のボード家具生産基地となっている。2009 年、成都の家具産業における一定規模以上の企業は 36.29 億元の工業付加価値額を実現しており、前年同期比で 29.7%増加している。また、生産量および売上高はいずれも四川省の 80%以上を占めている。

《企業誘致分野》

家具企業の本部、木製家具メーカー、金属家具メーカー、プラスチック家具メーカー、家具用の原材料・補助材料メーカーを重点的に誘致。

(6) 製靴産業

成都の製靴産業は 10 年連続で 30%以上の高度成長を続けている。婦人靴の製造を特色とした、輸出製品主体の産業クラスターが形成され、中国の重要な靴類製造基地の 1 つとなっており、「中国婦人靴の都」という栄誉ある称号を与えられている。現在、市全体で 1,500 社以上の製靴企業があり、そのうち一定規模以上の企業は 138 社で、四川省の製靴企業の 80%以上を占めている。300 以上の靴類製品の自主ブランドを擁しており、そのうち中国本革名靴の称号は 2 つ、中国本革マークのブランドは 17、国の検査免除製品は 2 つとなっ

いる。靴類製品は国外販売が主体で、世界 109 の国や地域に輸出されており、生産総量の 70%を輸出品が占めている。婦人靴の生産量は全国の 10%、全世界の 7%を占めている。2009 年、成都の製靴産業は 122.4 億元の主要業務収入を達成しており、前年同期比で 41.1%増加している。

《企業誘致分野》

靴の甲革および合成皮革産業を重点的に発展させ、靴の研究開発企業、国際的な有名ブランドの生産企業、人材育成企業、有名な靴材料・靴製造機械類の企業を誘致。

4. 現代的な農業

成都には優れた農業の自然条件があり、資源も豊富であり、中国における重要な良質農産品の生産エリア、国の商品穀物・油糧種子の生産基地および野菜・副食品の供給基地となっている。また、中国西部の重要な農産品加工センターおよび物流の集散地でもある。2009 年における農業の付加価値額は 267.8 億元であり、3.7%の伸びとなっている。新たに増加した優位と特色を備えた大規模生産基地は 29 箇所、原産地表示製品は 2 件となっている。市全体における一定規模以上の農業企業は 657 社あり、年間売上高が 5,000 万元以上の農業大手企業は 226 社ある。計画に基づき、2015 年までに、成都市は農・林・牧畜・水産業の総生産 530 億元を実現し、農家の 1 人あたりの純収入を 1.3 万元に到達させるよう努める。また 2020 年までに、農・林・牧畜・水産業の総生産 580 億元を実現し、農家の 1 人あたりの純収入を 2.1 万元に到達させるよう努める。

成都には穀物・油糧種子、野菜、果物および茶葉等の産業に明らかな規模の優位があり、特色ある産業地帯が初歩段階として形成されている。2009 年末時点で、食料用穀物の作付面積は 684 万ムー（1 ムー=1/15ha）、アブラナの作付面積は 155 万ムー、野菜の作付面積は 238 万ムーとなっている。食用菌産業は急速に発展しており、総生産量が 60 万 t を突破して、全国の省都の中で首位に立っている。夏の果物の栽培面積は約 62 万ムーであり、そのうちビワの栽培面積と生産量はいずれも全国 1 位、モモは全国 3 位となっている。キウイフルーツの栽培面積は 19.46 万ムーに達しており、全省の 70%を占め、年間生産量は 3.92 万 t である。成都は川西高級緑茶の主要産地であり、茶畑面積は 27.8 万ムーで、総生産量は 1.24 万 t を超えている。高級茶の比率は 33.8%に達しており、“文君”、“花秋”、“緑昌茗”等は全国的に有名なブランド品である。

すでに成都には多くの生豚、肉牛（乳牛）、ニワトリ・アヒル・ウサギおよび水産物等の大規模な飼育・養殖場が建設されており、大型の畜禽飼育・養殖場は 3,022 箇所あり、大規模化の比率は 33.27%に達している。生豚の飼育数は 527 万頭に達し、年間の出荷数は 1,081 万頭で、全国 15 の副省級都市の中で首位に立っている。養殖の湖水面積は 13.24 万ムー、水産品の総量は 10.5 万 t に達しており、そのうち高級水産品の比率は水産品の 55%

に達している。

2009年、成都市における主要農産品加工の生産高は841億元に達し、年間売上高が5,000万元以上である農産品加工企業は657社となっている。年間売上高が1億元を超えているのは90社で、そのうち12社が年間売上高10億元以上、3社が50億元以上であり、“美好”、“通威”、“得益綠色”、“棒棒娃”、“豪吉”等の比較的強い市場競争力を備えた多くのブランドが誕生している。2010年2月、中粮グループと成都市は戦略的提携協定を締結した。まず22億元が新津県に建設される中粮グループ（四川）総合産業パークに投資され、5年以内に100億元が投資される計画である。これにより、農業副産物の高付加価値加工を重点的に発展させ、付随する農業の作付け、飼育・養殖、果物・野菜の加工、食品の研究開発、農業副産品の物流配送等の分野を発展させる。

《企業誘致分野》

当市で生産された農産品を主要原料とする農産品（穀物・油糧種子、畜禽、野菜果物、茶葉、花卉、漢方薬材料等を含む）の付加価値加工および総合利用を中心として、グローバル企業や業界大手企業を誘致し、穀物・油糧種子、野菜・花卉、果物・茶葉、生豚・家禽、水産、木竹等の全国的に優位な農産品の産業基地を形成する。

第2章 投資環境

1. 物流・通信

西部大開発の10年来、成都市では鉄道・航空・高速道路および市域快速道路等の総合的な輸送ルートの構築、総合的な旅客輸送中枢、地域物流センター等の旅客・貨物輸送の重要な連結点の建設、ならびに総合的な輸送管理および公共情報のプラットフォームの構築を加速させてきた。成都から貴州、蘭州、昆明、西安、武漢といった周辺の省都へは4時間圏内、成都から北京・天津・河北地区、珠江デルタ、長江デルタへは8時間圏内であり、現在、国内外の経済発展地域との高速物流ルートが次第に構築され、交通・物流の中枢としての機能が日増しに顕在化している。

(1) 航空輸送

成都は全国各地の主要都市と直行便で結ばれている。国際間・地域間では、アムステルダム、カラチ、バンガロール、ソウル、シンガポール、クアラルンプール、バンコク、香港、マカオ、台湾等への12本の直行旅客便、ならびに香港、欧州への2本の直行貨物便が就航している。また成都空港は、北京、上海、広州に次ぐ国内4番目の、中西部では初の第2滑走路を有する空港である。

市区から16kmの距離にある成都双流国際空港は中国の内陸部最大のハブ空港であり、旅客輸送量および貨物取扱量はいずれも中西部のトップである。新ターミナルが完成すると、双流空港の年間発着可能回数は30.5万回以上となり、延べ3,800万人以上の旅客輸送が可能となる。また、建設予定地が基本的に確定した成都第2空港については、5本の滑走路が計画されており、旅客輸送能力は年間延べ8,000万人に達する。

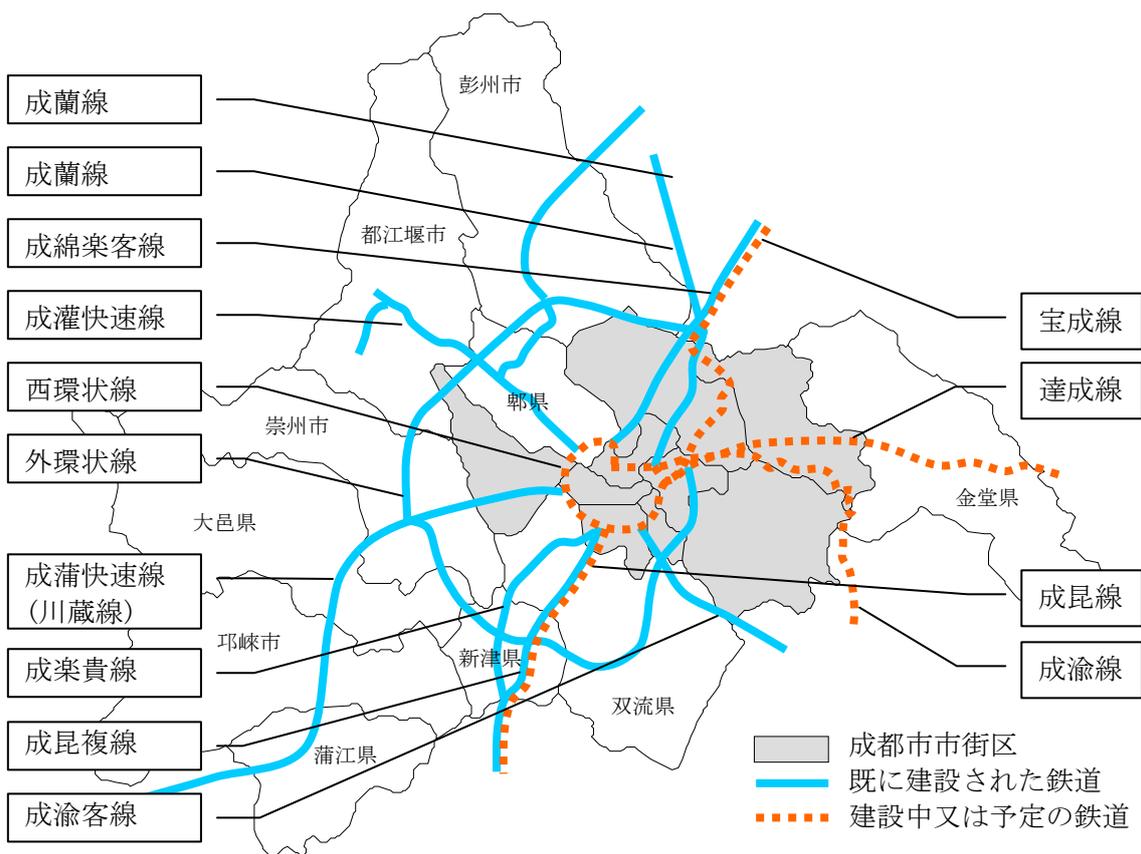
成都市において既に通した国際航路図



(2) 鉄道輸送

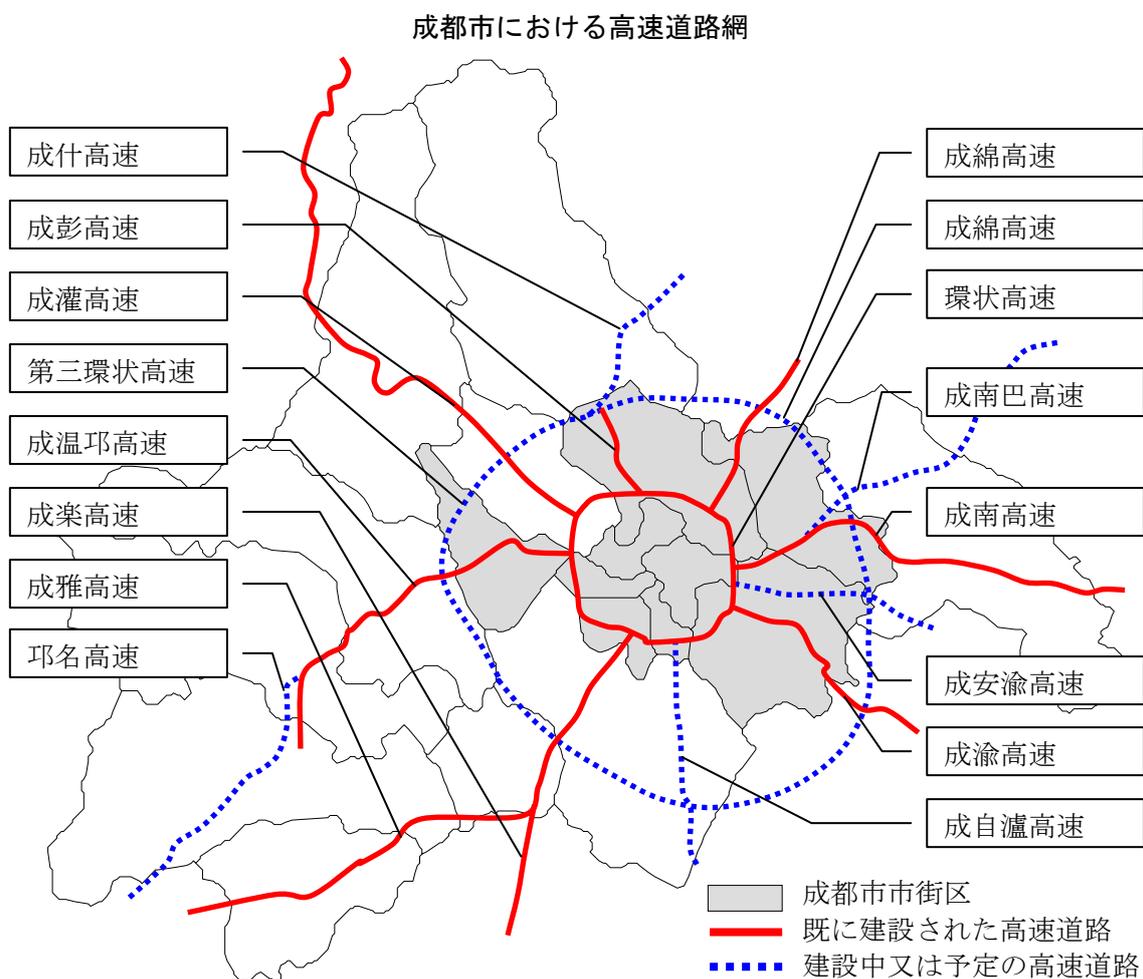
成都是西南地区最大の鉄道輸送の中核である。年間のコンテナ取扱量は 100,000 標準コンテナ (20' コンテナ) であり、成渝線、宝成線、成昆線、達成線の 4 大主幹線がこの地で合流している。現在、成都を始発駅とする貨車借り切りの定期貨物列車 5 本 (成都から上海、広州、南京、徐州、蘭州)、コンテナ鉄道貨物の“五定”定期列車 4 本 (成都から上海、深圳、広州、連雲港)、鉄道貨物の荷物専用列車 3 本、鉄道貨物の定期循環列車 1 本 (成都—天津—包頭—成都) が運行している。2009 年には、成都直通の 8 つの鉄道プロジェクトが着工された。成灌快速鉄道、成都から蒲江への鉄道、成都から都江堰への鉄道の彭州支線等のプロジェクトにより内部連絡が形成され、成綿楽鉄道、成蘭鉄道、成貴鉄道、成西旅客専用線、成渝旅客専用線、成昆鉄道の成都から峨眉までの区間の拡張改造等のプロジェクトにより外部連絡が形成される。

成都市における鉄道路線図



(3) 道路輸送

成都を經由するまたは成都を起点とする国道主幹線および国道幹線は計 8 本ある。そのうち、国道主幹線は 2 本（内モンゴルのエレンホトから雲南河口まで、上海から成都までの道路）、国道幹線は 6 本（北京から昆明までの 108 線、蘭州から磨憨までの 213 線、成都からナクチュまでの 317 線、上海から樟木鎮までの 318 線、厦門から成都までの 319 線、広州から成都までの 321 線）である。成都は、四川省の道路網配置における支持点として位置付けられる。現在、成都と宜賓、樂山、重慶等の 9 つの周辺都市とを結ぶ都市間道路において、定期貨物トラックが運行している。



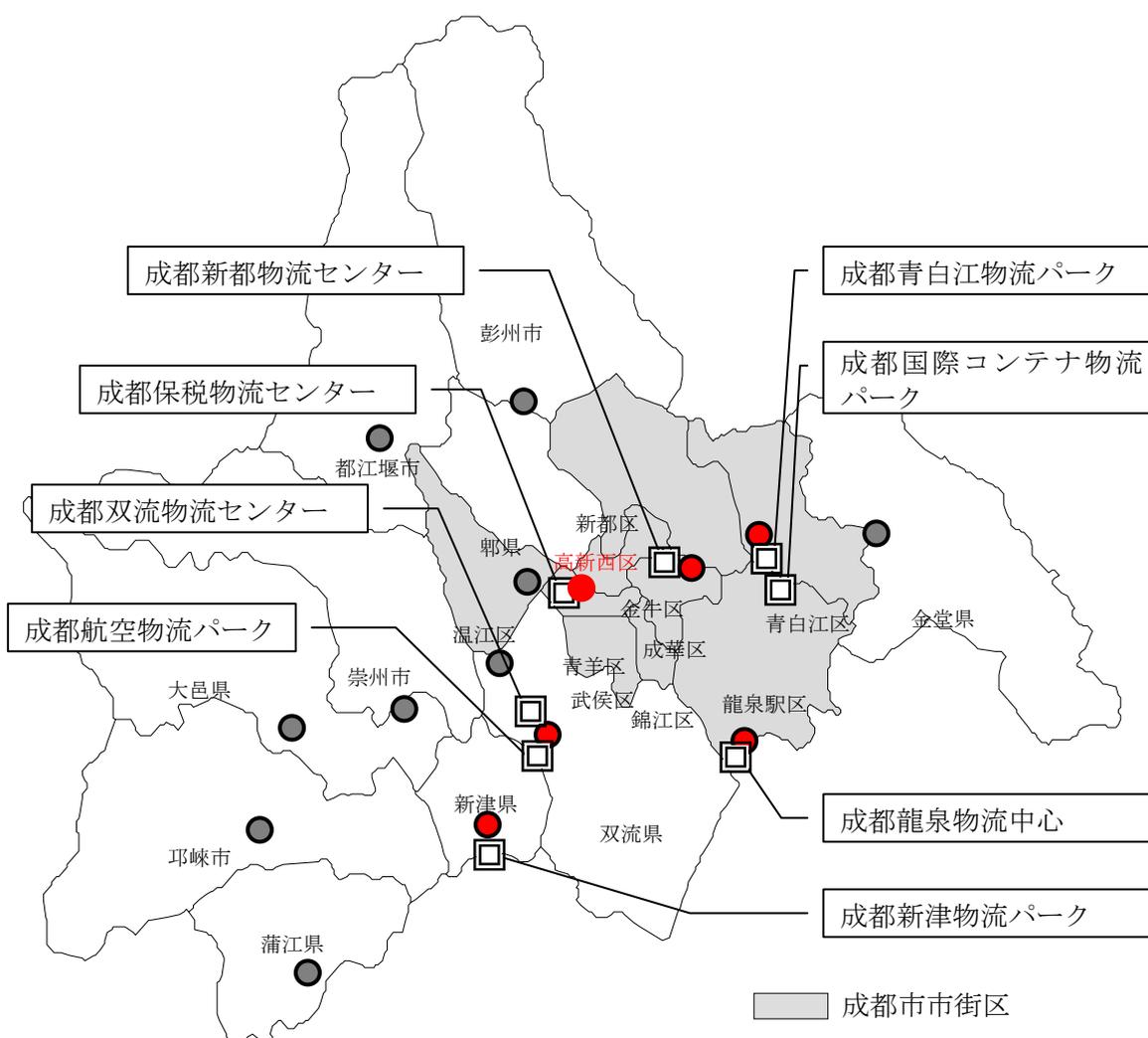
(4) 物流パーク

成都は西部最大の地域物流センターであり、現在、4 大物流パークおよび 4 大物流センターが建設されている。

成都の主な物流パーク、物流センター

名 称	主な輸送の類別	計画面積 (ha)	計画貨物取扱量 (万 t)
成都国際航空物流パーク	航空輸送	233	250
成都国際コンテナ物流パーク	コンテナの道路・鉄道連絡輸送	247	1,600
成都青白江物流パーク	鉄道輸送 (ばら積み)、道路輸送	307	2,500
成都新都物流センター	道路輸送	160	2,100
成都新津物流パーク	鉄道輸送 (ばら積み)、道路輸送	240	2,000
成都龍泉物流センター	道路輸送	147	2,400
成都双流物流センター	道路輸送	120	1,900
成都保税物流センター	道路輸送	53	

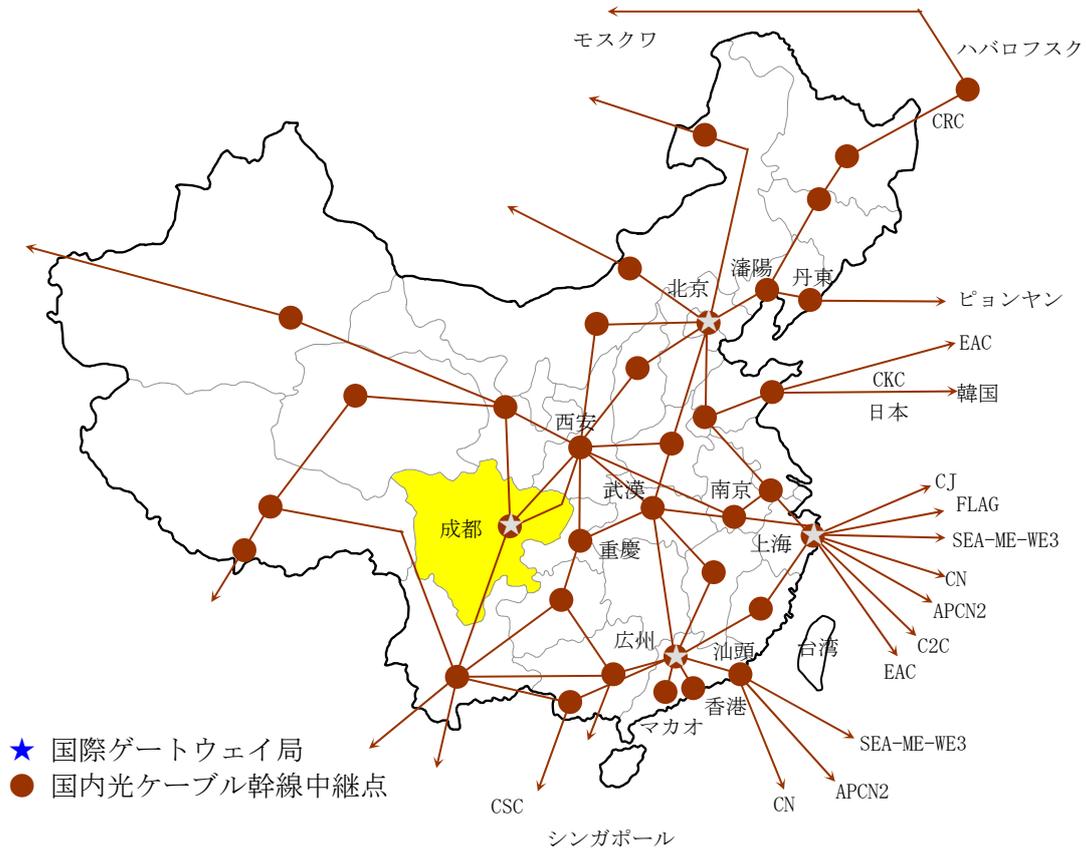
成都市における物流パーク、物流センターの分布図



(5) 通信・インターネット

成都から省外への光ケーブルは 8 つの方向に放射状に広がっている。これには、重慶、西安、昆明、蘭州への直通光ケーブル幹線および北京、上海、広州の 3 つの国際ゲートウェイ都市への直通光ファイバー回線が含まれる。省外への幹線の光ケーブル本数は 22 本、伝送総帯域幅は 3,200Gbps に達し、市街区ネットワークのゲートウェイ帯域幅は 100Gbps を上回る。5 本の幹線をベースとした省外への光ケーブルの総数は 30 本を超え、幹線の伝送総帯域幅は 8,000Gbps を上回り、市街区ネットワークの省外への帯域幅は 450Gbps 以上に達する。情報源の開拓数は 10 万を上回る。現在、IDC および IXC の構築が行われており、サーバー 20 万台を収容できる標準コンピュータールームおよび TB 級のデータ処理能力が形成され、200Gbps の国際通信能力が形成される。

国内における中核送信ネットワーク及び国際ゲートウェイの見取図



2. エネルギー・動力

(1) 水道

中心市街区における 1 日あたりの水道供給能力は 138 万 m³ であり、1 日あたりの平均給水

量は 116 万 m³ である。浄水場出口の水質基準は GB5749-2006、水圧は 0.16MPa 以上である。

(2) 電気

現在、35kV 以上の階級の変電所は合計 223 箇所ある。変電容量は 2,278 万 kVA 余りである。そのうち、500kV 変電所は 4 箇所あり変電容量は 600 万 kVA、220kV 変電所は 23 箇所あり変電容量は 723 万 kVA、110kV 変電所は 98 箇所あり変電容量は 829 万 kVA、35kV 変電所は 98 箇所あり変電容量は 126 万 kVA となっている。

(3) ガス

天然ガスの供給量は 38.27 億 m³ に達し、中心市街区のガス化率は 98%を超えている。

(4) 汚水処理

現在、小流域末端の汚水処理施設を含む 68 箇所の汚水処理場が稼働している。設計処理能力は 201.34 万 t/日、実際の処理量は 56,720.98 万 t である。

3. 人的資源

成都是、中国西南地区で最も科学技術の総合力を備えた都市であり、同時に中国西部の重要な人的資源の集積地でもある。全国のその他の主要都市と比べて、成都市には人的資源の量的な優位があり、沿海地区よりも人件費が低く、かつ流動性が低く、安定性が高いという特徴がある。

(1) 人的資源の総量

現在、成都地区における人的資源の総数は 200 万人近くに上る。そのうち、専門技術の人材は 79.86 万人、経営管理の人材は 14.32 万人、技能を有する人材は 57.07 万人、農村部の実用的な人材は 38.02 万人である。

(2) 人材育成

成都是西南地区における高等教育機関、科学研究機関が最も集中している都市の 1 つである。主な高等教育機関としては、四川大学、電子科技大学、西南交通大学、西南财经大学等がある。2009 年末時点で、成都には 42 校の普通科大学に学生 58.9 万人、修士の大学院生 6.2 万人、専任の教員 3.7 万人がおり、また 93 校の中等職業学校に 22.1 万人の学生がいる。

(3) 雇用サービス

市全体で国家レベルの地域雇用サービス機関および専門雇用サービス機関が各 1 箇所、県レベルの雇用サービス機関が 21 箇所、業界の雇用サービス機関が 4 箇所ある。各雇用仲介サービス機関は、人材交流、コンサルティング、人材の推薦、人材育成、人事アウトソーシング、人材派遣等の業務分野を不断に拡大させており、サービス機能がさらに向上している。

(4) 人材イノベーション・起業のプラットフォーム

市全体で合計 152 の重点試験機関があり(そのうち国家レベルの重点試験機関は 10 箇所)、111 のエンジニアリング研究センター(そのうち国家レベルのエンジニアリング研究センターは 9 箇所) および 33 の科学技術企業インキュベーターがある。

4. 行政サービス

(1) 政務サービス

成都市人民政府は最も早くから規範化されたサービス型行政機関の構築を打ち出しており、政府部門の作業効率やサービスの質を不断に向上させている。行政審査項目の削減と同時審査の推進により、20 以上の部門に関わる 90 余りの審査事項についてオンラインでの共同審査が実現されており、手続きの即時完了率は 80%を超えている。また同時に、重点プロジェクトの VIP サービス室、投資起業の VIP サービス窓口が設けられ、企業および個人による投資や起業に対し、全プロセスを無償で代行するサービスが提供されている。2007 年、成都市政府は「中国都市管理進歩賞」を授賞。2008 年には「中国地方政府イノベーション賞」を授賞している。

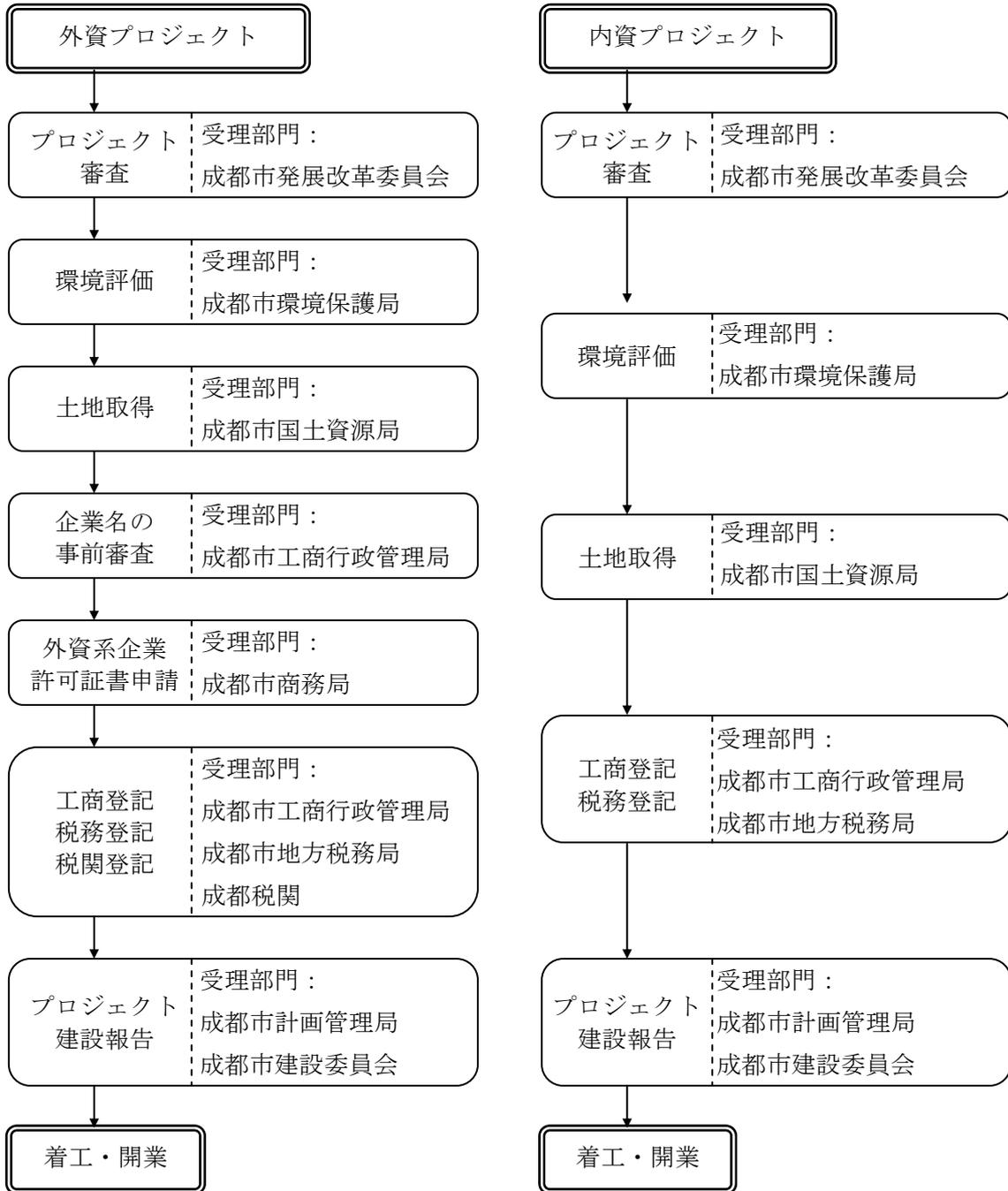
(2) 知的財産権の保護

成都市人民政府は知的財産権の保護を非常に重視しており、国際ルールに適合した知的財産権管理の仕組みや政策・法規の体系を確立している。社会全体における知的財産権に対する意識は比較的高く、全国で初めて「国家知的財産権工作モデル都市」に選ばれている。

(3) 都市管理

成都市の総合的な治安状況は良好であり、重大な悪質事件は長年発生していない。2009 年には「中国調和のとれた管理都市」に選ばれている。総合的な治安や都市管理に対する成都市民の満足度は 94%である。

(4) 投資手順



(5) 投資サービス機関

成都市投資促進委員会

成都市投資促進委員会は成都市人民政府の委託を受けて、市全体の企業誘致と資本導入

を牽引する機関である。「何事も確実にいき、1 件 1 件すべてに回答する」という作業要項に基づき、重大プロジェクトの推進ならびに企業から報告された困難や問題点について積極的に調整・解決を行い、総合サービスを提供する。

(連絡先)

住所：四川省成都市天府大道蜀錦路 68 号 C 棟 5、6 階（郵便番号：610042）

TEL：028-61885500 FAX：028-61885504

URL：<http://www.chengduinvest.gov.cn/>

成都市人民政府駐上海事務所

住所：上海氏南京西路 580 号 2909 室（郵便番号：200041）

TEL：021-52340268/52340288 FAX：021-52340267

成都市人民政府駐深圳事務所

住所：広東省深圳市福田区民田路新華保險大厦 1503 室（郵便番号：518048）

TEL：0755-33331918 FAX：0755-33331928

成都市投資促進委員会北京投資促進中心

住所：北京市朝陽区北辰東路 8 号匯欣大厦 A 座 904 室（郵便番号：100101）

TEL：010-85654510 FAX：010-85654590

5. 生活環境

西部大開発により、成都が世界とつながり国際舞台へ溶け込むための絶好の機会と条件が生まれている。すでに成都は国際交流や国際協力に幅広く参加しており、国際舞台においてその重要都市としての役割と地位を示しはじめている。

2009 年末現在、成都は仏国のモンペリエ市、スロベニアのリュブリャナ市、オーストリアのリンツ市、日本の甲府市、米国のフェニックス市、カナダのウィニペグ市、ベルギーのメヘレン市、イタリアのパレルモ市、韓国の金泉市、インドネシアのメダン市、スウェーデンのダーラナ県、ドイツのボン市といった 12 の都市と姉妹都市関係を結んでいる。また、米国、ドイツ、韓国、タイ、仏国、シンガポール、パキスタン、スリランカの 8 カ国が成都に総領事館または領事館を置いている。

現在、125 の国や地域から来た 2 万人近い外国人が成都に長期滞在しており、そのうちの 20%が成都の外資系企業に勤めている。

(1) 滞在・居住

成都市には 6,000 軒近い宿泊施設がある。そのうち、4 つ星ホテルは 26 軒、5 つ星ホテルは 12 軒で、インターコンチネンタル、シャングリ・ラ、錦江賓館、天府麗都シェラトン、クラウンプラザ、ソフィテルワンダ、ケンピンスキー等がある。また、首座、鄰江峰閣、中華園、清華坊、麓山国際等の環境の整った外国人コミュニティがある。

(2) ショッピング

カルフル、イトーヨーカドー、イケア、メトロ、オーシャン、デカスロン等の世界的に有名な小売企業が成都に多くの店舗を構えている。また地元の有名な小売企業としては、紅旗チェーン、富森美家居、哦哦チェーン等がある。

(3) 飲食・娯楽

マクドナルド、ケンタッキー、ディコス、ピザハット、スターバックス、ハーゲンダッツならびに多くの洋食レストラン、バーが市区の各所に分布している。市区内には、テニスコート、ボーリング場、フィットネスクラブ、ナイトクラブ等の多くのレジャー施設が揃っている。国際規格に基づいて建設された成都牧馬山国際ゴルフ場および青城山国際ゴルフ場は、市区からわずか 15km・45km の距離にある。

(4) 観光

悠久の歴史を持つ成都是、文化的基盤がしっかりとしており、中国最初の歴史文化都市の 1 つに選ばれている。観光資源が豊富であり、国家レベルの風景名勝区が 5 箇所、国家レベルの森林公園が 4 箇所、国家レベルの自然保護区が 2 箇所、国家レベルの地質公園が 1 箇所、全国重点文化遺産保護組織が 26 箇所、国家レベルの歴史文化都市（鎮）が 6 箇所、A 級景観区が 28 箇所（5A 級が 1 箇所、4A 級が 14 箇所）ある。

(5) 学校

成都には楽盟インターナショナルスクール、愛思瑟インターナショナルスクール、美視インターナショナルスクール、シンガポール・イートンハウスインターナショナルスクール、成都師範銀都小学校、成都ゴールデンアップル国際幼稚園等の教育機関があり、外国人の子供たちに幼稚園から高校までの一貫した教育サービスを提供している。

(6) 医療

成都には四川大学華西臨床医学院、成都中医薬大学付属医院、シンガポールパークウェイ成都医療センター、グローバルドクター成都診療所等の医療機関があり、外国人に質の高い医療サービスを提供している。

6. 投資コスト

(1) 土地コスト

各区(市)県の工業用地譲渡の最低価格状況

関係する区(市)県	土地の等級	最低価格基準 (万元/ムー)
成華区、錦江区、金牛区、青羊区、武侯区	4等	32
龍泉駅区、青白江区、新都区、温江区、双流県、郫県	10等	11.2
都江堰市、彭州市	11等	9.6
崇州市、邛崃市、金堂県、大邑県、新津県、蒲江県	12等	8

(2) 事務所コスト

成都の一部オフィスビル・商業ビルの賃貸料

オフィスビル名	1ヶ月の平均賃料 (元/m ²)	平均管理費 (元/m ²)
威斯頓聯邦大廈	125	17
匯日央拓国際広場	110	15
城市之心商業大廈	110	15
時代広場	100	(オフィス) 12 (商業) 15
中環広場	95	16
冠城広場	60	15
川信大廈	90	19
総府大廈	90	8.3

(注) 上記の数字は一般的な指標に過ぎない。実際はこれと異なる可能性がある。

(3) 動力コスト

成都市の水道使用の末端価格

用途の類別	水道料 (元/m ³)	汚水処理費 (元/m ³)	末端価格 (元/m ³)
住民生活	1.35	0.80	2.15
非住民生活	2.90	1.40	4.30
特別業種	5.00	1.70	6.70
洗車業	5.50	2.00	7.50

成都市の天然ガス価格

ガス使用の類別	販売価格 (元/m ³)
住民 (学校の教員・学生食堂を含む)	1.43
公共団体	1.72
商業	2.08
工業生産	1.66
星付きホテル	2.03

成都市の電力使用料金

(単位: 元/kWh)

電力使用の区分		1kV 未満	1-30kV	35-110 kV 未満	110kV	220kV 以上	最大 需要量 (元/kW・月)	変圧器 容量 (元/kVA・月)
① 住民 生活	共同メーターの住民	0.5224	0.5124	0.5124				
	都市農村 の個別メ ーターの 住民	60kWh・月以内	0.4724	0.4624	0.4624			
		61-100kWh・月	0.5524	0.5424	0.5424			
		101-150kWh・月	0.5824	0.5724	0.5724			
	151kWh・月以上	0.6324	0.6224	0.6224				
② 商業、非住民生活		0.8612	0.8462	0.8312				
③ 非工業、普通工業		0.7787	0.7687	0.7487				
うち中小の化学肥料生産		0.5167	0.5067	0.4967				
④ 大規模工業			0.5863	0.5663	0.5463	0.5263	39	26
うち合成アンモニウム、電気炉溶成リン肥			0.5133	0.4933	0.4783	0.4633	33	22
塩素アルカリ、電気炉鋼、電気炉鉄合金、 電解アルミニウム、カーバイド、黄燐の生産			0.5463	0.5263	0.5063	0.4863	39	26
イオン膜法プロセスによる塩素アルカリの生産			0.5273	0.5073	0.4873	0.4673	39	26
中小の化学肥料生産			0.3563	0.3363	0.3213	0.3063	33	22
⑤ 農業生産		0.5309	0.5209	0.5109				
うち貧困県の農業排水・灌漑		0.2159	0.2059	0.1959				

(注) 1. 上表の価格は、貧困県の農業排水・灌漑の電力使用を除き、いずれも農村送電網の借入返済資金の2分、三峡プロジェクト建設基金の0.7分を含む。

2. 上表の価格は、農業生産の電力使用および農村の住民生活の電力使用を除き、いずれも都市公共事業付加費の1分(1分=0.1角)を含む。都市公共事業付加費が徴収されない地区では、農業生産、住民生活の電力使用を除き、その他の各費用

価格はいずれも1分減額して適用される。

3. 上表の価格は、農業生産の電力使用を除き、いずれも大中型ダムの住民移転後の支援資金0.83分、地方ダムの住民移転後の支援資金0.05分を含む。
4. 上表の価格は、農業生産の電力使用を除き、いずれも再生可能エネルギーの電力料金付加を含む。金額は住民生活の電力使用が0.1分、その他の電力使用が0.4分。
5. 原子力工業のウラン濃縮工場および燃料処理工場における生産の電力使用価格については、表に分類される価格から1.7分減額して適用される。災害対策支援の電力使用、中小の化学肥料、合成アンモニウムの年間生産能力が30万t未満（30万tを含まない）の化学肥料生産の電力使用については、表に分類される価格から2分減額して適用される。

(4) 物流コスト

国際航空貨物の輸送価格

(単位：元/kg)

	アムステルダム	バンガロール	ソウル	シンガポール	クアラルンプール	バンコク	香港	マカオ	台湾
成都	24	10	10	12	6.5	7	8	6	8

鉄道貨物の運賃率表

取扱類別	運賃番号	基準価格1		基準価格2	
		単位	基準	単位	基準
貨車借切	1～6	元/t	6.20～16.80	元/t・km	0.0360～0.0845
	7			元/車軸・km	0.2795
	機械冷蔵車	元/t	12.50	元/t・km	0.0845
小口貨物	21～22	元/10kg	0.122～0.171	元/10kg・km	0.00060～0.00087
コンテナ	1t コンテナ	元/コンテナ	10.70	元/コンテナ・km	0.0414
	20' コンテナ	元/コンテナ	249.20	元/コンテナ・km	1.1730
	40' コンテナ	元/コンテナ	436.30	元/コンテナ・km	1.8346

(注) 輸送費の計算方法：貨物運賃＝基準価格1＋基準価格2×運賃 km

トラックコンテナの運賃

(単位：元/40' コンテナ)

	広州	上海	深圳	アモイ
成都	17,000	18,000	18,000	19,000

(注) 上記の数値は一般的な指標に過ぎず、実際はこれと異なることがある。

(5) 労働コスト

高級管理職のガイドライン給与水準

(単位：元/年)

人員の類別	低位値	中位値	高位値
高級管理者全体	14,912	44,380	215,388
部門責任者	14,411	41,250	178,869
経営管理者（工場長）	18,002	60,000	314,977

労働力市場のガイドライン給与水準

(単位：元/年)

給与水準	低位値	中位値	高位値
博士以上	30,965	63,000	388,257
修士	20,137	50,000	213,408
学士	13,785	39,516	175,945
高等専門学校	11,461	27,050	111,227
高校・中等専門学校・技術訓練学校	9,118	18,600	61,146
中学以下	8,119	15,000	42,709

生産担当者のガイドライン給与水準

(単位：元/年)

技術等級	低位値	中位値	高位値
初級労働者	8,852	15,600	38,354
中級労働者	10,434	21,000	53,969
高級労働者	10,822	24,019	70,121
技師	13,241	27,391	72,601
高級技師	16,449	27,660	74,761
その他	8,205	14,400	38,476

成都における企業が納める従業員保険および福利費

社会保険の種別	納付額の基数	企業納付	個人納付
年金保険	従業員の月収	20%	8%
医療保険	従業員の月収	7.5%	2%
失業保険	従業員の月収	1.5%	1%
労災保険	従業員の月収	0.42～1.4%	
出産保険	従業員の月収	0.3%	
住宅公共積立金	前年度の平均月給	5～12%	5%～12%